

## オークス

<AI注目馬>

2, 4, 5, 9, 16

<最終見解>

欧州型血統に相性の良いレース。

過去 10 年のオークスを勝った馬の血統を見ても、  
父か母父が欧州型の馬が 8 勝。

昨年も父が欧州型。母父が非サンデー系のスターズオンアースが 1 着、  
スタニングローズが 10 番人気 2 着。どちらも牝系はオークスに実績がある牝系。

本命はイングランドアイズ。

父は欧州型のキングマン。  
母ヌーヴォレコルトは 2014 年の当レース勝ち馬。

ゆったり追走するほど、末脚が伸びる血統。  
追走ペースがさらに遅くなる距離延長も歓迎。  
今のオークスに合う血統馬。

前走 2000m 経験も有利。

前走 2000m 以上で前走上り 2 位以内は 2021 年に 4 頭出走して 1、3 着。  
3 着は 16 人気。20 年も 3 頭出て 2、3 着。7 人気と 13 人気。

もっとも、昨年も同じことを書いて、  
該当馬を本命にしてハズしたのですが、、、(昨年は 2 頭とも馬券圏外)  
有利であることには変わりありません。

桜花賞組ではリバティア일랜드は仕方ないにしても、それ以外で血統、傾向ともに最もマッチするのはハーパー。そのハーパーには対戦比較でもすでに上位。

相手本線はリバティア일랜드としても、ワイド系の本線はミッキーゴージャス。

父欧州型。母は当レース勝ち馬。イングランドアイズと同じタイプ。デビュー以来、1800m 以上しか経験していないのも当レースでは有利。

以下、ドウアイズ、エミュー、シンリョクカ。  
いずれも桜花賞では後方からの競馬をした欧州寄りの血統馬。